

平成22年度 決算説明書／事務事業評価シート

部局名	教育委員会
課室名	生涯学習課

預算	款	項	目	決算書	
	10	5	6	228	頁

目 名
社会教育施設管理費

事務事業名称
社会教育施設管理事業

1. 概要

目的	社会教育施設(嶋田集会所、久部ふるさとセンター)の管理により、周辺地域住民に人権同和教育及び社会教育の場を提供する	対象	利用者
事業概要	○嶋田集会所管理事業・・・主に嶋田地区住民の集会所として施設の管理 ○久部ふるさとセンター管理事業・・・主に久部地区住民の交流の場として施設の管理		

臨／経	事業名	事業内容（主な経費等）		予算現額 （千円）	決算額 （千円）	財源内訳				評価
						国・県支出金	市債	その他	一般	
經常	嶋田集会所管理事業	利用者数67名	委託料	241	206				206	2
經常	久部ふるさとセンター管理 事業	利用者数140名	委託料	303	266				266	1
計				544	472	0	0	0	472	

2. 指標設定

成果指標	指標名		適切な施設の維持管理		目標年度	—	指標の設定理由							
	数値		—				適切な公共施設の維持管理の目標とするため							
活動指標	指標	a	維持管理			b			c			d		
	数値	目標	—			目標			目標			目標		

3. 実績（上段・実績／下段・達成率）

成果指標名	単位	H20	H21	H22	活動指標名	単位	H20	H21	H22
適切な施設の維持管理		—	—	—	a 維持管理		—	—	—
					b				
					c				
					d				

4. 課題と対応

課題
利用者が一部地域に偏っていて、利用者数も少ない
対応（改善点等）
平成23年度地域住民と協議する

5. 事業費・・・H20～H22（決算額）、H23（予算現額）

決算額（千円）		H20	H21	H22	H23
		577	526	472	535
うち経常経費		577	526	472	535
財源内訳	国費				
	県費				
	市債				
	その他				
	一般財源	577	526	472	535
	うち経常	577	526	472	535
事業費に係る人件費		9,424	9,472	8,759	9,030

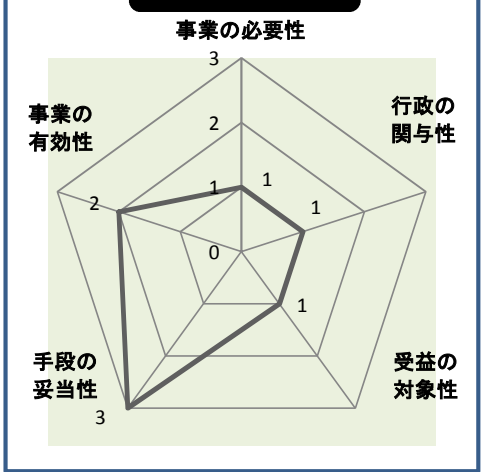
6. H24年度予算の方向性

方向性
減額
理由
公共施設の見直しのため

7. 担当課による分析

着眼点		分析	分析根拠
① 事業の必要性	必要性の再確認	1	施設の利用状況を見たとき、一部地域住民の活用で使用頻度も低い
② 行政の関与性	責任領域の精査	1	施設の活用面から見たとき、地域へ払い下げることが望ましい
③ 受益の対象性	事業対象の確認	1	一部地域住民の活用に偏っているため
④ 手段の妥当性	活動指標の分析	3	適正に維持管理を行っているため
⑤ 事業の有効性	成果指標の判断	2	数値的目標の設置はないが、適正な維持管理により有効利用ができる

分析グラフ



8. 内部評価委員会評価（委員会評価）

事業の方向性	評価内容
廃止	公共施設の見直し方針に則り事業の進捗を図ること